



2023年5月30日

各 位

会 社 名 SEMITEC 株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 石塚大助  
(コード番号: 6626)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 小島一浩  
(TEL. 03-3621-1155)

## 中期経営計画『Vision2026』策定に関するお知らせ

当社グループは、このたび2024年3月期を初年度とする中期経営計画を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

1. 対象期間  
2023年度（2024年3月期）から2026年度（2027年3月期）までの4カ年
2. 基本方針  
真のグローバル（世界各国の独特なニーズを汲み取り、新しいセンサを創造する）企業化への推進
3. 重点施策
  - ・ 経営/管理の現地化推進
  - ・ コト売りビジネスへの挑戦
  - ・ 既存市場への拡販
  - ・ 未知の独特なセンサの創出
  - ・ 生産拠点の強化
  - ・ DX推進/情報セキュリティ強化
  - ・ サステナビリティ/ESG経営の推進
  - ・ 重要指標

※詳細につきましては、添付資料「中期経営計画 Vision2026」をご参照ください。

以 上

***SEMITEC***

**中期経営計画**

**Vision2026**

(2024年3月期～2027年3月期)

SEMITEC株式会社  
代表取締役社長 石塚大助  
東証スタンダード（証券コード：6626）

## 2021年3月期から営業利益、売上高共に 3期連続で過去最高を更新

### 主な増加要因

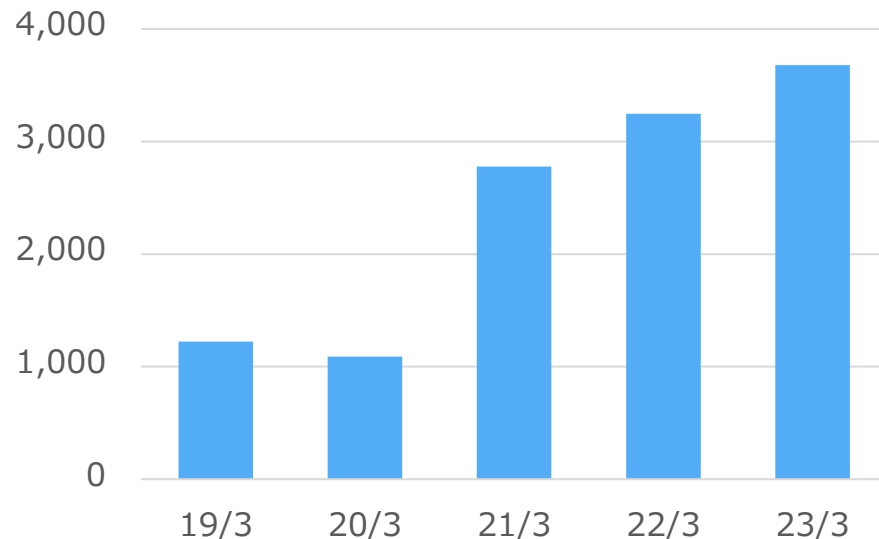
2021年3月期 体温計向けセンサ特需、家電関連巣ごもり需要

2022年3月期 HEV・EV車を主体とする自動車関連増加、産業機器関連増加

2023年3月期 海外自動車関連増加、血糖値測定器向け堅調

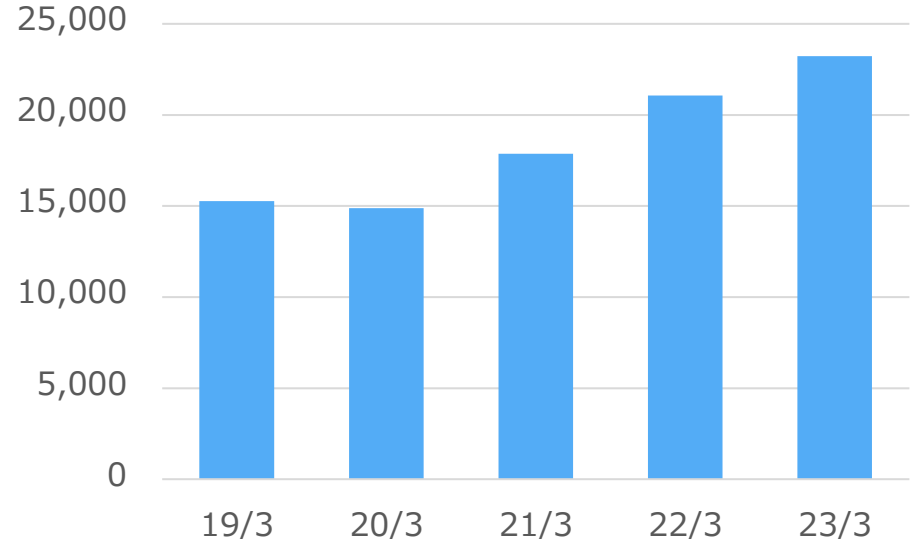
### 営業利益

単位：百万円



### 売上高

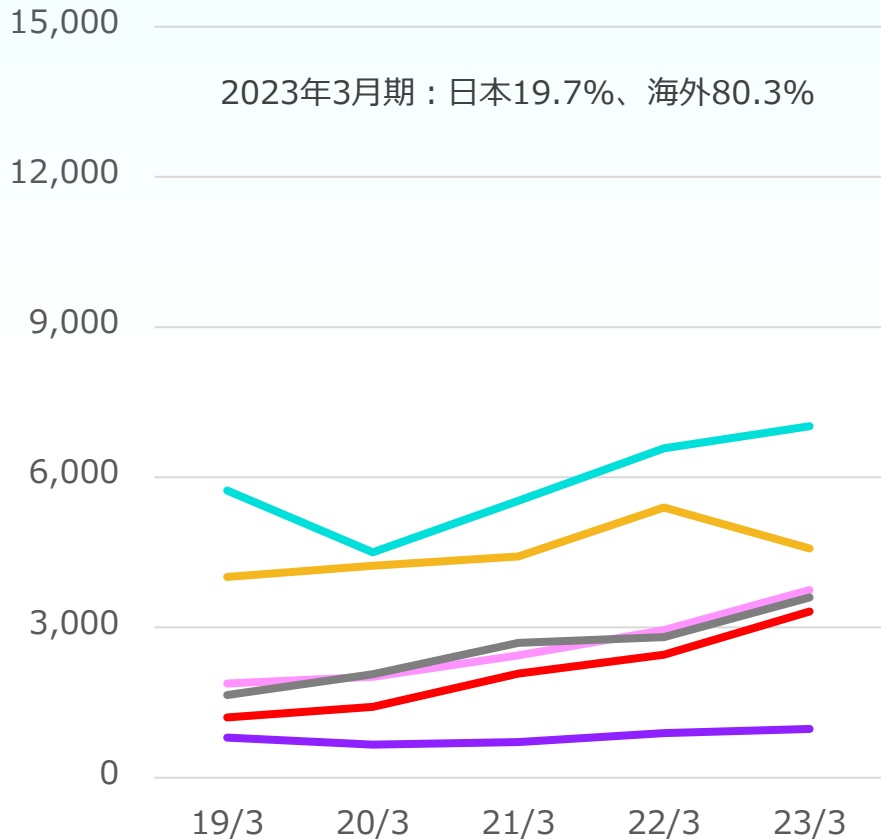
単位：百万円



## 非日系顧客売上高増加

### 地域別売上高推移

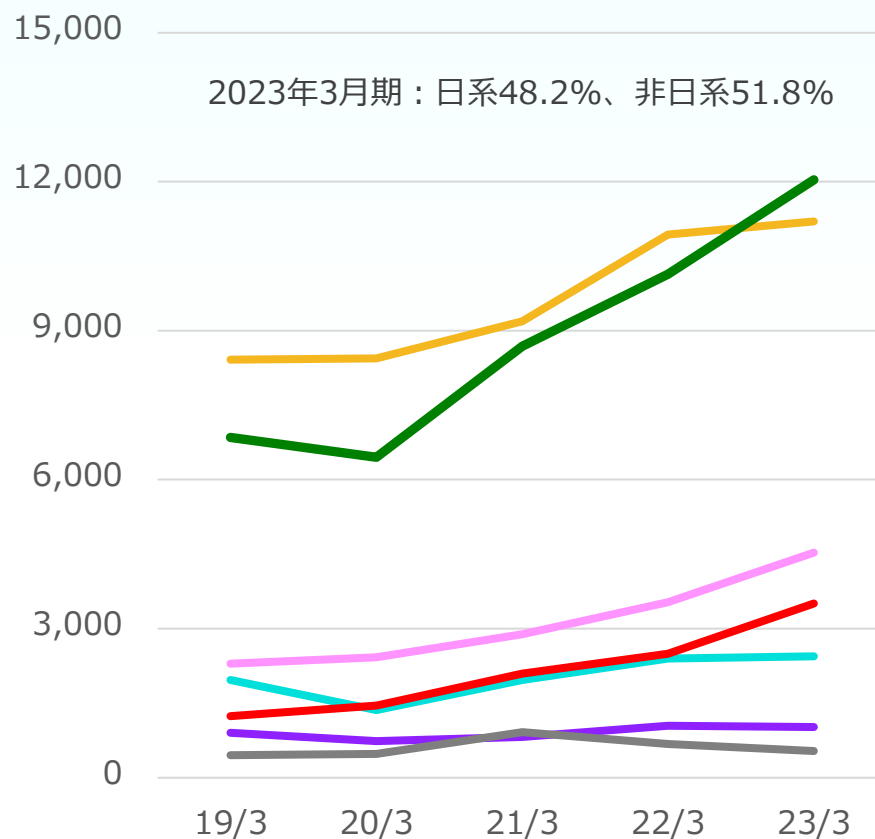
単位：百万円



— 日本 — 中国 — 韓国 — 米国 — 欧州 — その他

### 日系・非日系売上高推移

単位：百万円



— 日系 — 非日系  
— 中国系 — 韓国系 — 米国系 — 欧州系 — その他

社会に必要とされ続ける**存在価値**の追求

人の記憶に残る**独特で面白い**企業

**新しいもの**世に**ないもの**に執着

**見えないもの**を**追い求める**

それが**SEMITEC**

A light green world map is visible in the background, with several blue dots indicating specific locations across the globe, primarily in the Asia-Pacific region.

中長期ビジョン

# 真のグローバル企業化への推進

真のグローバル企業とは  
世界各国の独特なニーズを汲み取り  
新しいセンサを創造する企業

## 持続的成長をするため「真のグローバル企業」となることが必須

地域の特性に応じた経営・管理の現地化を推進

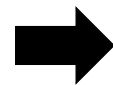
### 現地に根付いた人材の登用の推進

現地国籍の

営業人材による、地域独自のセンシングニーズを追求

開発人材による、迅速なセンサ設計

経営人材による、地域独自の文化・規制に準じた経営判断



新製品を生み出し続ける体制

### 市場拡大が見込まれる地域へ 開発生産販売が一体となる現地化の推進

インド、中国、米国、欧州地域の現地化を強化

韓国は経営の現地化完了

## お客様の困り事を根本から解決することができる センサ開発及び販売に取り組む

ベンチャースピリッツで、新たなビジネスへ

### 提案営業力の強化

技術知識強化を目的とした教育プログラムの実施

技術営業員へ変革




他分野技術との連携

提案営業力 × SEMITEC技術 × AI等他分野の技術 ➔ 新製品の創出





## 成長市場を中心に拡販・新たなお客様の開拓

市場	主な取り組み
自動車 	バッテリー向け以外の拡販 (モータ・インバーター等) 様々な機能をサポートする用途開拓
医療 	北米・中国を中心に営業・開発対応強化 医療分野研究者との連携
家電 	市場の成長が見込まれる新興国への積極販売 省エネに寄与するセンサの開発・販売

## 新たな市場を生み出す未知のセンサ・センシング技術の創出

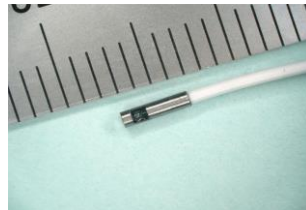
### 技術開発力の強化

産官学連携による技術力の向上  
回路・制御、モジュール化の技術体制の構築  
他分野研究者との情報交流の推進  
グローバル開発拠点の拡大  
グループ間交流・研究所派遣による設計開発者の育成

新たな市場が期待される開発製品



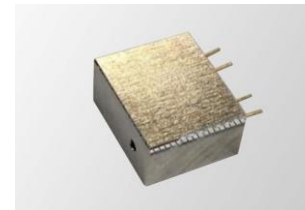
超精密高速温度センサ



マイクロ圧カセンサ



狭視野角サーモパイル



気圧センサ



ワイヤーボンディング対応  
薄膜サーミスタFT

## 安定供給・コスト低減・大量生産ができる体制

### BCP対応の強化

バックアップ生産可能な柔軟な生産体制の構築  
材料調達ルートの見直し、現地調達化の促進

### 生産拠点の再編

生産拠点の地域毎の優位性を活かした生産体制に再編  
設備投資の拡大、コスト低減活動推進  
千葉工場の刷新

## 効率的な事業運営のため、グループ全体のIT基盤・体制の強化

### 情報統合基盤の構築

グループ全拠点のデータ統合の推進  
集約したデータ活用による経営スピードの向上

### サイバーセキュリティの強化

グループ全拠点のセキュリティ体制の整備・強化  
サイバー攻撃に対してのインフラ強化・社員教育の徹底

## 持続的な成長を目指し、社会課題解決に向けた活動を推進

ESG経営推進委員会の設置	
環境 Environment	開発製品及び導入設備を通じて省エネルギーへの貢献 再生エネルギーの活用 リサイクルの推進
社会 Social	サプライチェーンマネジメントの強化 ダイバーシティの推進 働きがいの向上
ガバナンス Governance	リスクマネジメントの推進 経営の健全性・透明性の向上

## 2027年3月期目標

# 営業利益 50億円

(注意事項)

本資料に記載されている将来に関する目標および業績は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成しているため、今後様々な要因により変化、変更となる可能性があり、これらの目標や業績を保証するものではありません。